

「松阪市スポーツ施設長寿命化計画（案）」に対する パブリックコメントの結果概要

担当部署：スポーツ課

1. 意見募集期間

令和6年12月10日（火）～令和7年1月8日（水） 30日間

2. 意見等の内容

(1) 意見等の数

・5件の意見等をいただきました。

(2) 意見等の提出方法

(単位：件数)

市ホームページ内 パブコメフォーム	ファックス	電子メール	郵送	持参	合計
0	0	0	0	5	5

(3) 項目別意見等の内訳

項目	件数
全般	1
第1章 計画の概要	
第2章 基本情報の把握	
第3章 施設の現況評価	
第4章 スポーツ施設の環境評価及び基本方針等	1
第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	
第6章 長寿命化の実施計画	3
第7章 計画の実施方法	
合計	5

(4) 意見等に対する対応状況

対応区分	件数
①意見等を本案に反映させていただくもの	0
②意見等が既に本案に反映されているもの	0
③意見等を今後における取組のための参考とさせていただくもの	1
④意見等を反映又は参考にすることが難しいもの	2
⑤その他（①～④に当てはまらないもの）	2
合計	5

「松阪市スポーツ施設長寿命化計画（案）」に対する パブリックコメントにお寄せいただいた主な意見等と市の考え方

担当部署：スポーツ課

◆対応区分

- ①反映：意見や提案内容を本案に反映させていただくもの
 - ②反映済：意見や提案内容が既に本案に反映されているもの
 - ③参考にする：意見や提案内容を今後における取組のための参考とさせていただくもの
 - ④反映又は参考にすることが難しいもの
 - ⑤その他：①～④に当てはまらないもの
- （市の考え方や施策の取組方向等と異なるもの、事業主体が市以外のもの、法令等により市として対応できないもの 等）

（※）「松阪市スポーツ施設長寿命化計画（案）」のページ数です。

	該当箇所（※）		意見等の概要	対応区分	ご意見等に対する考え方	意見提供者
	ページ	行等				
1			スポーツ施設の改修は明記されているが、新たに施設を建設することにはあまり触れていない。どうか。	④	本計画は、スポーツ庁の「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」に基づき策定するものであり、市内のスポーツ施設が老朽化していることを踏まえ、人口減少、少子高齢化が深刻化する中で、限られた財源の中で施設を長寿命化しながら維持管理・更新コストの縮減・平準化を図るなど、戦略的に施設整備を進めることを目的として策定しています。まずは計画に示しています34のスポーツ施設について、施設の評価を行い、これに基づき個別計画を策定しています。	団体
2	61,62		テニスコートについては、松阪市スポーツ推進計画にも集約時の費用対効果を考え、具体的に考えるとしているが、この計画においてどのように示されているのか。	④	市内のテニスコートについては、施設ごとに現況評価を行い、評価結果に基づき個別計画を策定しました。テニスコートの集約につきましては、造成の必要がなく、ある程度整地した広大な土地が必要であり、加えて管理する体制がすでに構築されていることが望ましいと考えています。また、限られた財源を有効に使うためにも、市内のテニスコートを集約しても全体の面数は変わらないことが望ましいと考えています。	団体
3	85		総合体育館については、空調とともに長寿命化改修を行うとしているが、「長寿命化改修」とはどのような改修なのか。	⑤	個々の施設の劣化具合により長寿命化改修の内容は異なるものと考えられますが、一般的に長寿命化改修とは、コンクリート中性化対策や鉄筋の腐食対策、耐久性に優れた仕上げ材への取り替えなどが想定されます。加えて、競技・大会基準への適用やユニバーサルデザイン、防災機能などの社会的要請にもできる限り対応していくことが求められます。三十三銀行アリーナにつきましては、現在耐力度調査を行っており調査結果を受けて、改修（空調設備含む）に係る設計業務の実施され、これに基づき改修工事が進められる予定です。	団体
4	85		嬉野体育センターの施設について、令和11年度より長寿命化改修が計画されているがどのような内容のものになるのか。	⑤	一般的に長寿命化改修とは、コンクリート中性化対策や鉄筋の腐食対策、耐久性に優れた仕上げ材への取り替えなどが想定されます。加えて、競技・大会基準への適用やユニバーサルデザイン、防災機能などの社会的要請にもできる限り対応していくことが求められます。嬉野体育センターにつきましても、必要な調査を実施し建物を良い状態に保ち、躯体の対応年数（約80年）まで使用できるように必要な改修を実施したいと考えています。	団体
5	86		嬉野グラウンドについて、定期的な点検、適宜修繕となっているが、外周フェンスや、防球ネットに劣化が見られ、利用者の怪我や、事故の恐れがあるが、今後の計画の中で長寿命化改修の予定はあるか。またグラウンド照明のLED化についても方向性が決まっているのか。	③	嬉野グラウンドについては、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、照明設備の更新に際しては、夜間利用者数や近隣学校体育施設での代替可能性も踏まえ、対応を検討します。	団体